



みんなが働く
みんなが生きる

「あたらしい働き方のはなし」

「小さな共生社会」をつくる新しい働き方
スカイツリーの下で繰り広げられる
まちの人々とワーカーズコープの物語

後援：東京中小企業家同友会/ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン
推薦：全国農業協同組合中央会/労働者福祉中央協議会

森 康行 監督作品

ぴあ初日
満足度ランキング
2013年2月2日ポレポレ東中野
第1位

Workers

ワーカーズ

制作・著作：日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
配給：映画上映委員会 / 一般社団法人 日本社会連帯機構 / 日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会
後援：2012 国際協同組合年全国実行委員会
原案・企画：永戸祐三 監督：森 康行 ナレーション：宮崎美子 ショートカット：松元ヒロ 撮影：西島房宏
編集：古賀陽一 音楽：加藤敏樹 音楽効果：八重徳健二 録音：東京テレビセンター
2012年 / 日本 ドキュメンタリー / 94分 / カラー / 16:9 / HDCAM

<http://www.workers-movie.com>

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会

働く人、まちの人、それぞれの思いが伝わる映画でした。
協同労働はインクルージョン（包摂的）
な働き方だとよくわかりました。
（20代女性 生協組合員）

幸せの本質がわかる映画でした（40代女性 会社員）



息子が就活で連敗中。是非、息子だけでなく若い人に見てもらいたい映画でした。地域の要求にたいして事業を起こして解決しつつ、地域の人たちと共に「自分らしく働く」生き方。ここにワーカーズの未来を感じました。広げよう「協同労働」！
（50代男性）

地域は家族！



身寄りのないお年寄りの生活を支える
（家探しや引っ越し、葬儀まで…!）



労働者 で 経営者 ?!

子ども会の復活を大先輩とともに…
餅つきってこんなに大変だったんだ?!



今の子育てには、夜遅くまで過ごさせて
ごはんも食べられる（第2のおうち）が必要だ！

自分たちが協同で仕事を作り（見だし）、協同で経営・運営し、大企業や政治・行政では手の届かない人々・場所への働きかけを行って、本来の幸いへとイノチをつなげていく、このワーカースコープや各種NPOのあり方は、これからますます求められ、増えていこう。なぜなら、これは、人間がこの世界で生き延びてゆくための数少ない選択肢の中で、地道だけれど、とても有効な一つの道だから。
（「歓喜の仔」facebook特設ページ 天童荒太コラム Vol.72）2013.2.4

自分たちの明日を自分たちで耕しはじめている人々がいます。
雇う者、雇われる人と言う関係ではなく経営方針から地域に必要な仕事おこしまで、一つ一つをみんなで決めていく…ちょっと面倒臭い、けど、てんてこ舞いしながら話し合いを繰り返すなかで、「ハタラキガイ」や「キズナ」が育まれます。どこかにある桃源郷ではなく、地域の中に溶け込んで、こころを合わせ、力を合わせ、助け合って働いていく。そこには新しい時代にむけてのかすかな光への芽生えがありました。

森康行 監督作品

「ややこしさ」「めんどくささ」と向き合うことなく人が暮らしていくことはできません。働くことも「苦」や「責任」がたくさん。でも映画は人やまちに食い込んでいくことはそんなに簡単なことではないけれど、めんどくさいことに向き合い、たくさん苦悩する先にちゃんと「つながれる」ことを描いていてくれました。（50代女性 会社員）

森 康行(もり やすゆき)1950年静岡県出身。映画監督。1978年、短編の文化映画「下町の民家」(東京都制作)で初監督。主な作品として「ピキニの海は忘れない」(キネマ旬報文化映画ベストテン10位)、「渡り川」(キネマ旬報文化映画ベストテン1位・毎日映画コンクール記録映画文化賞)、「こんばんは」(キネマ旬報ベストテン文化映画部門1位・毎日映画コンクール記録映画文化賞・第1回日本記録映画大賞)「かすかな光へ」(キネマ旬報ベストテン文化映画部門第8位)など。

Workers ワーカーズ

自主上映団体 募集
【連絡先】 配給：映画「ワーカーズ」全国上映普及委員会
TEL 03-6907-8032 FAX 03-6907-8031
E-MAIL workers-movie@roukyou.gr.jp

11月23日(土) 開場17:30 開会18:00 上映時間 94分

前売り：800円/当日：1,000円 (学生割引あり、小学生以下無料)

お問い合わせ

労協センター事業団大崎地域福祉事業所
宮城県大崎市古川駅前大通1-5-18 ふるさとプラザ1F
TEL：0229-21-7022 saposute@roukyou.gr.jp

大崎生涯学習センター
(パレットおおさき) 多目的ホール
〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波3-4-20
＜交通アクセス＞ JR古川駅より車で約10分
無料駐車場あり (約190台)

主催：大崎映画上映実行委員会 後援：宮城県 / 大崎市 / JAみどりの / 河北新報社 / 古川商工会議所 / おおさきエフエム